

G7広島サミット

PR動画の歌姫 来演!

~Mebius 雛月コンサート開催!~

3月18日(土)、油木コミュニティセンター2階ホールにおいて「Mebius 雛月コンサート」を開催しました。当日は、油木地区を中心に遠くは広島市・安芸高田市等からも来場いただき、50席限定の会場がほぼ一杯に埋まったコンサートは「♪ここにいるから～」でお馴染みの「青空」でスタートしました。広島東洋カープの菊池涼介選手の登場曲「#33」等、トークも交えて7曲が披露され、途中には小野のピンクレディーも登場して「渚のシンドバッド」をMebiusの歌と演奏で踊るサプライズもありました。アンコールの「Amazing grace」も含めて、約1時間30分のコンサートは盛り上がりの中で終了しました。本年度の文化イベント部は「油木ブロック総合文化祭美術部門」の共催と、今回の「Mebius 雛月コンサート」を主催しました。来年度も文化イベント等を通じて文化・芸術の魅力ある活動を実施していきたいと思っております。コンサート開催にあたり、お世話になった方々に感謝申し上げます。

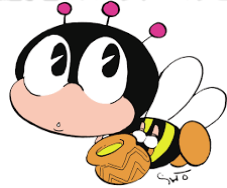
ゆきの灯り

第75号  
令和5年4月発行  
油木協働支援センター  
TEL 82-0701  
FAX 82-2228



コンサートの様子は、油木協働支援センターHPでも紹介しています。

生涯学習マスコット: マナビイ



生涯学び続けることは自己実現や生活の質の向上につながり、「人生100年時代」を生きるうえで重要です。また、その学びが地域や次代に引き継がれることで、私たちのまちは豊かに安心して暮らせるまちへと変わっていきます。



出演: コーラス山びこ・神石高原カラオケ交流会・竹神会・若柳志成会・うぐいす&オガセ・浪漫会・大正琴琴成流みのり会・トリプル和・帝釈峽小唄を踊る会・すずらん歌謡会・さくら会・神石踊娘隊きらきら星

また、当日は主催者のご厚意により「にしかわ化石館」のPR活動をホールロビーにて行い、実物化石等を公開しました。



出演後の「コーラス山びこ」の皆さん

当日はホール内撮影NGのため、発表中の撮影はできませんでした。しかし、出演者の皆さんの熱演で会場は盛り上がりしました。

3月12日(土)、「神石高原町総合文化祭芸術部門」がやまなみ文化ホールで開催されました。当日は新型コロナウイルス感染症拡大も落ち着きを見せる状況下で、神石高原町内の各グループも日頃の活動や練習の成果を大きな舞台上で発表することができました。

神石高原町総合文化祭芸術部門

秘伝 神龍味噌

3月6日(月)、門田英章・茜先生を講師に招き、「味噌作り体験」を実施しました。保管の方法・味噌を使った料理等、「味噌作り」と並行して話も盛り上がりしました。経験者が初めて参加された方にアドバイスをしたりと、和気あいあいと作業体験をすることができました。

アートクラブ④

3月3日(土)、若林佐都子先生を講師に招き、水彩画を学び、筆ペンや水彩絵の具を使用してお雛様や桜の風景を描きました。先生から配色や濃淡の表現の仕方のアドバイスを受けながら、「春」をイメージした作品ができました。





# 3月のゆきキッズ

令和4年度最後の「ゆきキッズ」が開催されました。

## ■お茶教室⑥

(3月4日)

小田緑先生と神石高原町油木支部の皆さんの指導で「雛茶会」を開催しました。

床にお内裏様や桃の花を飾り、「雛祭り」の雰囲気の中で、盆手前の作法を学びました。



# 化石魅力化プロジェクト 庄原市視察



3月26日(日)、「化石魅力化プロジェクト」が庄原市を訪問し、「庄原化石集談会」の皆さんと交流しました。

当日は、同会事務局長の大澤仁さんから、西城川で発見された約1600万年前のクジラの化石や、庄原を中心とした「備北層群」の話等を伺いました。また、大澤さんの私設ミュージアムやクジラの化石発掘現場の見学、「にしかわ化石館」との今後の交流や運営についての協議・相談もさせていただきました。

「にしかわ化石館」のこれからの方角性について、大変意義のある視察となりました。



発掘された「クジラ化石」と発掘現場(西城川)



## 「油木」のまちづくりには是非活用してください

### 「防草ネット支援事業」

※労働力不足・草刈り作業軽減を助成します。

対象：油木協働支援センター地区内の約5,000㎡以上の農家または法人(田畑の畦畔(法面)の使用に限る)

助成金：上限50,000円(補助率50%)



### 「農村環境維持・向上事業」

※美しい景観づくり・花いっぱい運動を助成します。

対象：油木協働支援センター地区内の振興会・保育所・小・中・高等学校

助成金：上限30,000円



### 「高齢者在宅支援事業」

※在宅高齢者の外出促進を助成します。

対象：油木協働支援センター地区内で開催される豆まめクラブ・認知症カフェ・いきいき百歳体操等の会場へ自宅から1km以上あり、交通手段のない高齢者



助成金：上限900円(タクシー1回あたり)

—お問合せ・申し込み—

油木協働支援センター ☎ 82-0701 ☎ 82-2228



# わな猟研修会開催

3月11日(土)、「わな猟(くくり罠・箱罠)研修会」が開催されました。(猟友会油木捕獲班主催)今回はコロナ禍の影響で3年ぶりの開催となり、新規狩猟免許取得者を含め23名が参加されました。イノシシ猟では「通り道を見つけてくくり罠を設置する」「箱罠はなるべく平らなところを設置する」「季節に応じた道を判別して罠を仕掛ける」「糠を基本にいろいろな季節の餌を混ぜて撒く」等の「わな猟」における重要事項を学びました。

狩猟期間は終了しましたが、イノシシ等による農業被害はこれからです。油木捕獲班もこれからの活動が大切になります。



くくり罠設置研修

### — 民泊受入れ協力をお願い —

「神石高原町山里暮らし体験交流協議会」より依頼がありました。協力ができる方・関心のある方はご連絡ください。

依頼事項：受け入れのお願い・受け入れ希望者の紹介。

目的：一般家庭において修学旅行などの児童・生徒を受け入れ、家業(農業)体験などを通じて神石高原町に関心をもってもらう。

お問合せ・申し込み：一般社団法人 神石高原町観光協会(担当：富山)

☎：0847-85-2201 ☎：084-993-4031



### 第65回「こどもの読書週間標語」『ひらいてとじた 笑顔がふえた』

こどもの読書週間(4/23~5/12)

—こども読書の日 4/23—



神石高原町は読書活動を通じた「教養のまち」の確立をめざしています  
大人も読書ができていますか?

## —基本的な生活習慣を①— (参考：香川県教育委員会「今こそ家庭教育」)

### 生活習慣と運動遊び

#### なぜ、早寝早起き朝ごはんが大切なのか

○早寝早起き朝ごはんが実践できず、睡眠不足や朝食欠食の子どもは、昼間に眠くなったり、勉強に集中できません。やる気がなかったり、いらいらして怒りやすくなったり、学校生活でトラブルを起こしやすくなります。腸の動きも悪いので便秘になりやすく、睡眠障害、頭痛や腹痛、うつなどの症状が表れることも少なくありません。

○「滞育症候群」という言葉があります。これは、外遊びをしない⇒運動経験が不足⇒運動嫌い⇒動かなくなる⇒動けなくなる、そして遊ばない、に戻っていくという悪循環で、体を動かすのが滞っている状態を言います。

○外遊びが好きな子どもは自然と体を動かします。そのためには生活習慣が大切。子どもの身体活動量を測ると、早寝早起きの子どもの活動量が多いことが分かっています。つまり、「遊び」の素地はきちんとした生活習慣であると言えます。



小学校低学年までは、親の生活習慣に強く影響を受ける。大人の夜型の生活習慣に子どもが影響を受けないように注意を払う。

子どもの良い生活習慣を確立するカギは親が寝ている!

★地域で子どもを見守り育てましょう。(油木協働支援センター)



### 子育てチェック

- 「早寝早起き朝ごはん」が大事なのは分かるが、なかなかできない。
- 子どもはどちらかというとインドア派だと思う。



### ワンポイント・アドバイス

- 1 早寝早起き朝ごはんはまず「早寝」を
- 2 子どもがスッキリ起きる時間を考えよう
- 3 子どもと一緒に体を動かす遊びを